真城峠－金冠山登山道からの富士山



　真城峠はさなぎとうげと読みます。伊豆半島北西部の山間部を走る県道にある峠で、道路脇に金冠山（きんかんざん）への登山道入口があります。

　登り始めは少々傾斜が厳しく眺望もありませんが、真城峠から1時間ほどの所にある奥山山頂の手前に、パッと景色が開ける場所があります。そこからの眺めが上の写真です。

　アセビやウバメガシのトンネルが続いた後のこの眺望は、必見です。ここから金冠山までは、30分ほどですが、ちょうど良いリフレッシュポイントです。

　※歩道にはあまり標識がありませんので、下調べをしっかりとして、きちんとした装備でお出かけ下さい。

２０１４年3月３１日　沼津自然保護官事務所　橋本

八丁池（はっちょういけ）



八丁池は、天城山系西部の標高約１，１７０ｍにあり、池の周辺にスズタケが多くあることから別名「アオスズの池」とも言われています。

今年１月には厚い氷が張り、池の上を歩くことができました。これから新緑のまぶしい季節を経て暑い夏へと向かいますが、八丁池は標高が高いこともあり、下界が蒸し暑い日でも比較的過ごしやすい気候となります。またとても静かな場所なので、鳥の声と風に揺れる木々の音の中でのんびりするにもオススメの場所です。

八丁池までは、旧天城トンネル横の登山道入口から、上り御幸（のぼりぎょうこう）線歩道を歩いて４～５時間ほど。

２０１４年3月３１日　沼津自然保護官事務所　橋本